

○研究事業（R2～4年度）

（予算額：75百万円、委託）



試作品を開発

○早期実用化事業（R4年度補正予算）

- 豚熱経口ワクチン内製化推進事業（予算額：30百万円、委託）
試作品の改良、安全性試験 等

実施機関：農研機構（動衛研、畜産研）、塩野香料、共立製薬からなるコンソーシアム

- 豚熱経口ワクチン実用化促進事業（予算額：18百万円、補助）
ワクチン液中のウイルス増殖性の向上

実施機関：共立製薬

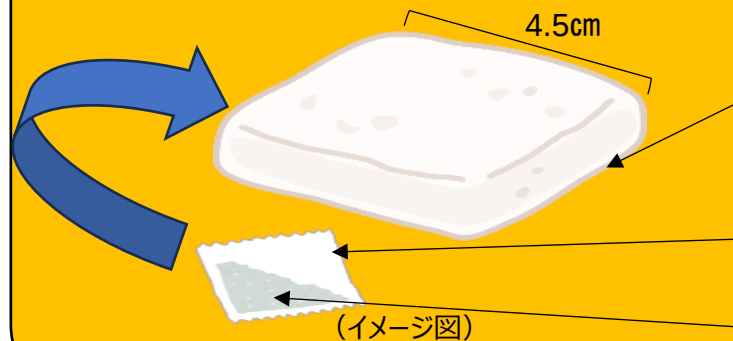
○増産加速化対策事業（R5年度補正予算）

（予算額：150百万円、補助）

- ・ 試作品の更なる改良を実施
- ・ ワクチン製造に必要な機器を導入し、製造体制を整備

実施機関：共立製薬、塩野香料（株）、（株）津田

→試作品について、群馬・鳥取で実証散布を実施



ベイト剤

食品工場由来の低コストかつサステナブルな素材を利用し、イノシシ誘因香料を添加

抱合剤

生分解性素材を利用

ワクチン液

豚用ワクチンと同じGPE-株を使用

→R7年度より本格散布開始（ドイツ産との併用）予定